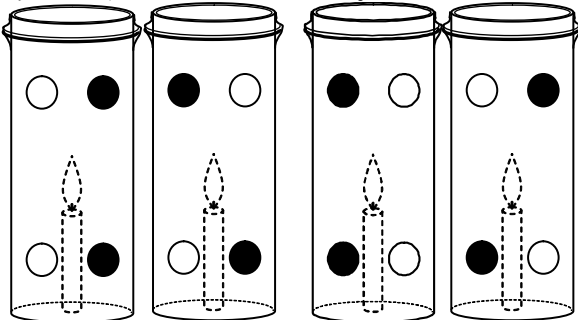


大問	中間	小問	連番	観点	やや満足及び概ね満足できる解答状況	配点	十分満足できる解答状況	配点										
1 25点	(1)		①	技能	○だ液のはたらきについて書いている。 ・だ液のはたらきをよくするため。	2	○体温と同じくらいの温度にすることを書いて いる。 ・体温（口の中）と同じくらいの温度にして、 人の体の中と同じ条件にするため。	3										
		(2)	ア	②	知識理解			・変化しなかった（茶色のままだった）	2									
			イ	③	知識理解	・変わる，変化する など	1	・青紫色に変化した（紫色，濃い紫色など）	2									
			ウ	④	思考表現	○だ液のはたらきを書いているが不十分。 ・別のものにかえる ・でんぷんをなくす	2 1	○だ液によるでんぷんの変化を書いている。 ・でんぷんを別のものにかえる	3									
	(3)	エ	⑤	知識理解			・胃	2										
		オ	⑥	知識理解			・大腸	2										
		カ	⑦	知識理解			・消化	2										
	(4)		⑧	思考表現	採点基準（4点満点） ＜基準1：養分と血液との関係＞（2点） 養分は血液に取り入れられることを書いている。 ＜基準2：血液と心臓の関係＞（2点） 心臓の働きで体全体に運ばれることを書いている。			4										
		<table><tr><th>基 準</th><th>採点内容</th><th>配点</th><th>得点</th></tr><tr><td>基準1</td><td>養分と血液との関係</td><td>2点</td><td>・養分は血液に取り入れられる。・・・2点 ・養分は血液で運ばれる。・・・1点</td></tr><tr><td>基準2</td><td>心臓と体全体のつながり</td><td>2点</td><td>・血液は心臓の働きで体全体に運ばれる。 ・・・2点</td></tr></table>				基 準	採点内容		配点	得点	基準1	養分と血液との関係	2点	・養分は血液に取り入れられる。・・・2点 ・養分は血液で運ばれる。・・・1点	基準2	心臓と体全体のつながり	2点	・血液は心臓の働きで体全体に運ばれる。 ・・・2点
		基 準	採点内容	配点	得点													
		基準1	養分と血液との関係	2点	・養分は血液に取り入れられる。・・・2点 ・養分は血液で運ばれる。・・・1点													
	基準2	心臓と体全体のつながり	2点	・血液は心臓の働きで体全体に運ばれる。 ・・・2点														
	○養分が血液に取り入れられることを書いていない。 《配点例》 （例）養分は血液によって運ばれ，心臓の働きで体 全体へ送られる。 基準1：養分と血液との関係・・・1点 基準2：心臓と体全体のつながり・・・2点 合計3点				○3つの言葉を使って，正しく説明している。 ・血液に取り入れられ，心臓の働きで体全体へ 運ばれる。													
	【授業改善の視点】 消化，吸収，排泄，呼吸，血液の循環を独立して扱うのではなく，相互の働きを関係付けて，総合的な 理解を図ることが重要である。 ここでは，それぞれの器官の働きをノートやシートにまとめるときに，「口から取り入れられた食べ物の ゆくえ」のように図を使って器官の位置を確認しながら行うようにする。そして，器官の名前とその器官 の働きのキーワードを用いて相互の働きを関係付けてまとめさせるようにする。																	
	(5)		⑨	関心意欲 態度	採点基準（5点満点） ＜基準1：消化器官のつくりや働き＞（2点） 消化管のつくりや働きについて書いている。 ＜基準2：消化器官の巧みさ＞（3点） 消化管の巧みさについて書いている。			5										
		<table><tr><th>基 準</th><th>採点内容</th><th>配点</th><th>得点</th></tr><tr><td>基準1</td><td>消化器官のつくりや働き</td><td>2点</td><td>・消化器官のつくりやはたらき 胃：消化液を出し，消化する。・・・2点 小腸：小腸は長い。・・・2点 ・消化器官以外のつくりやはたらき 心臓：心臓はいつも動いている。・・・2点 ・体の器官 胃，小腸などの器官名だけ。・・・1点</td></tr><tr><td>基準2</td><td>消化器官の巧みさ</td><td>3点</td><td>・消化器官の巧みさ 胃：どろどろに食べ物を溶かし消化しや すくしている。・・・3点 胃，小腸，大腸のつながりと関わりを書 いている。・・・3点</td></tr></table>				基 準	採点内容		配点	得点	基準1	消化器官のつくりや働き	2点	・消化器官のつくりやはたらき 胃：消化液を出し，消化する。・・・2点 小腸：小腸は長い。・・・2点 ・消化器官以外のつくりやはたらき 心臓：心臓はいつも動いている。・・・2点 ・体の器官 胃，小腸などの器官名だけ。・・・1点	基準2	消化器官の巧みさ	3点	・消化器官の巧みさ 胃：どろどろに食べ物を溶かし消化しや すくしている。・・・3点 胃，小腸，大腸のつながりと関わりを書 いている。・・・3点
		基 準	採点内容	配点	得点													
		基準1	消化器官のつくりや働き	2点	・消化器官のつくりやはたらき 胃：消化液を出し，消化する。・・・2点 小腸：小腸は長い。・・・2点 ・消化器官以外のつくりやはたらき 心臓：心臓はいつも動いている。・・・2点 ・体の器官 胃，小腸などの器官名だけ。・・・1点													
	基準2	消化器官の巧みさ	3点	・消化器官の巧みさ 胃：どろどろに食べ物を溶かし消化しや すくしている。・・・3点 胃，小腸，大腸のつながりと関わりを書 いている。・・・3点														
○消化管のつくり，または働きだけを説明している。 《配点例1》 （例）胃は，食べ物をどろどろに溶かすことができる。 ＜採点基準＞ 基準1：消化器官のつくりや働き・・・0点 基準2：消化器官の巧みさ・・・3点 合計3点 《配点例2》 （例）胃からは胃液が出る。 ＜採点基準＞ 基準1：消化器官のつくりや働き・・・2点 基準2：消化器官の巧みさ・・・0点 合計2点				○消化器官のつくりやはたらきの巧みさについ て説明している。 ・胃では，消化液を出して食べ物をどろどろに 溶かすことができる。 ・養分を吸収するために，長い小腸がお腹の中 にうまく収まっている。 ・口，胃，小腸，大腸は，それぞれの消化のた めの役割が分かれていて，効率よく消化でき るようになっている。 など														

大問	中間	小問	連番	観点	やや満足及び概ね満足できる解答状況	配点	十分満足できる解答状況	配点											
2 2点	(1)		⑩	技能			○右側が光っており，26日の月より満ちた月で半月ぐらいの月をかいている。 (月の傾きは問わない。)	5											
	(2)		⑪	知識理解	○どちらか一方のみ正答している。	2	○以下の2つのことを正しく書いている。 ・電 球：太陽 ・ボール：月	4											
	(3)		⑫	思考表現			・③	5											
					【授業改善の視点】 月は日によって形が変わって見え，月の輝いている側に太陽があることを，月と太陽の位置関係との関連で捉えさせるためには，実際の観察とモデル実験での結果を関連させて推論させることが重要である。そのポイントとして，「実際の観察では，継続して同じ時刻に月と太陽の位置関係を同一用紙（ノート）に記録させ，月の見え方と太陽と月の位置関係を推論させる。」「モデル実験は，図3，図4のように，必ず児童から見たボールと電球の位置関係で光が当たっている部分の形を捉えさせる。」ことである。														
	(4)		⑬	技能	○2つ正答している ○1つ正答している。	4 2	・1つめの括弧：新月 ・2つめの括弧：半月 ・3つめの括弧：満月 (各2点)	6											
	(5)		⑭	関心意欲態度			○金環日食と関連させた調べたいことを書いている。(各1点) ・今度見えるのはいつなのか。 ・金環月食はどのようにして起こるのか。 ・(皆既)日食と何が違うのか。 ・金環日食の日の気温の変化について。 ・他の場所でも見えるのか。 など	2											
3 2.5点	(1)		⑮	思考表現	採点基準（4点満点） ＜基準1：新しい空気が入る＞（2点） 新しい空気が入ることを書いている。 ＜基準2：燃えた後の空気が出る＞（2点） 燃えた後の中の空気が出ることを書いている。		4												
					<table><tr><th>基 準</th><th>採点内容</th><th>配点</th><th>得点</th></tr><tr><td>基準1</td><td>・新しい空気が入ること</td><td>2点</td><td>・新しい空気が入ることを書いている。 ・・・2点 ・外から空気が入ることを書いている。 ・・・2点 ・空気が入ることを書いている。・・・1点</td></tr><tr><td>基準2</td><td>・燃えた後の空気が出ること</td><td>2点</td><td>・燃えた後の空気が出ることを書いている ・・・2点 ・空気が出ることを書いている。・・・1点</td></tr></table>	基 準	採点内容	配点	得点	基準1	・新しい空気が入ること	2点	・新しい空気が入ることを書いている。 ・・・2点 ・外から空気が入ることを書いている。 ・・・2点 ・空気が入ることを書いている。・・・1点	基準2	・燃えた後の空気が出ること	2点	・燃えた後の空気が出ることを書いている ・・・2点 ・空気が出ることを書いている。・・・1点		
基 準	採点内容	配点	得点																
基準1	・新しい空気が入ること	2点	・新しい空気が入ることを書いている。 ・・・2点 ・外から空気が入ることを書いている。 ・・・2点 ・空気が入ることを書いている。・・・1点																
基準2	・燃えた後の空気が出ること	2点	・燃えた後の空気が出ることを書いている ・・・2点 ・空気が出ることを書いている。・・・1点																
					<table><tr><td>○新しい空気と燃えた後の空気，空気の出入りのいずれかの説明が不十分。 《配点例1》 空気が入り，燃えた空気が出て行く ＜採点基準＞ 基準1：新しい空気が入ること・・・1点 基準2：燃えた後の空気が出ること・・・2点 計3点</td><td>○新しい空気と燃えた後の空気を区別し，空気の流れ（出入り）について書いてある。 ・中の空気が出て新しい空気が入ってくる ・外から空気が入り，中から燃えた後の空気が出る など</td></tr><tr><td colspan="2">《配点例2》 外から空気が入る ＜採点基準＞ 基準1：新しい空気が入ること・・・2点 基準2：燃えた後の空気が出ること・・・0点 計2点</td><td></td></tr><tr><td colspan="2">《配点例3》 (例)新しい空気が入り，空気が出る ＜採点基準＞ 基準1：新しい空気が入ること・・・2点 基準2：燃えた後の空気が出ること・・・1点 計3点</td><td></td></tr><tr><td colspan="2">《配点例4》 (例)燃えた後の空気が出る ＜採点基準＞ 基準1：新しい空気が入ること・・・0点 基準2：燃えた後の空気が出ること・・・2点 計2点</td><td></td></tr></table>	○新しい空気と燃えた後の空気，空気の出入りのいずれかの説明が不十分。 《配点例1》 空気が入り，燃えた空気が出て行く ＜採点基準＞ 基準1：新しい空気が入ること・・・1点 基準2：燃えた後の空気が出ること・・・2点 計3点	○新しい空気と燃えた後の空気を区別し，空気の流れ（出入り）について書いてある。 ・中の空気が出て新しい空気が入ってくる ・外から空気が入り，中から燃えた後の空気が出る など	《配点例2》 外から空気が入る ＜採点基準＞ 基準1：新しい空気が入ること・・・2点 基準2：燃えた後の空気が出ること・・・0点 計2点			《配点例3》 (例)新しい空気が入り，空気が出る ＜採点基準＞ 基準1：新しい空気が入ること・・・2点 基準2：燃えた後の空気が出ること・・・1点 計3点			《配点例4》 (例)燃えた後の空気が出る ＜採点基準＞ 基準1：新しい空気が入ること・・・0点 基準2：燃えた後の空気が出ること・・・2点 計2点					
○新しい空気と燃えた後の空気，空気の出入りのいずれかの説明が不十分。 《配点例1》 空気が入り，燃えた空気が出て行く ＜採点基準＞ 基準1：新しい空気が入ること・・・1点 基準2：燃えた後の空気が出ること・・・2点 計3点	○新しい空気と燃えた後の空気を区別し，空気の流れ（出入り）について書いてある。 ・中の空気が出て新しい空気が入ってくる ・外から空気が入り，中から燃えた後の空気が出る など																		
《配点例2》 外から空気が入る ＜採点基準＞ 基準1：新しい空気が入ること・・・2点 基準2：燃えた後の空気が出ること・・・0点 計2点																			
《配点例3》 (例)新しい空気が入り，空気が出る ＜採点基準＞ 基準1：新しい空気が入ること・・・2点 基準2：燃えた後の空気が出ること・・・1点 計3点																			
《配点例4》 (例)燃えた後の空気が出る ＜採点基準＞ 基準1：新しい空気が入ること・・・0点 基準2：燃えた後の空気が出ること・・・2点 計2点																			

大問	中間	小問	連番	観点	やや満足及び概ね満足できる解答状況	配点	十分満足できる解答状況	配点								
3					≪配点例 5≫ (例) 空気が入り，空気が出る。 ＜採点基準＞ 基準 1：新しい空気が入ること・・・1 点 基準 2：燃えた後の空気が出ること・・・1 点 計 2 点											
	(2)	図	⑮	思考表現			○次のいずれかをかいている。 	3								
		理由	⑰	思考表現	・新しい空気が入り，燃えた後の空気は出ていくから。 ・下の穴から空気が入り，上の穴から空気は出ていくから。	3 3	○燃えた後の空気が出ていき，新しい空気が入ることを書いているから。 ・上の穴から燃えた後の空気が出ていき，下の穴から新しい空気が入るから。	4								
	(3)	ア	⑱	技能			・燃やす前：21％ ・燃えた後：17％ (完答)	3								
			⑲	技能			・燃やす前：0.03％ ・燃えた後：3％ (完答)	3								
		イ	⑳	知識理解			・酸素の割合：減る（少なくなる，下がる） ・二酸化炭素の割合：増える（多くなる，上がる） (完答)	4								
			㉑	知識理解			・上段：酸素 ・下段：二酸化炭素 (完答)	4								
	4 28 点	(1)		㉒	関心意欲態度	○ 2 つ正答している。 ○ 1 つ正答している。	4 2	○ 3 問とも正解している。 ・ふれはば：妹 ・糸の長さ：弟 ・おもりの重さ：さとみ (各 2 点)	6							
		(2)		㉓	技能			・イ，エ，カ (順不同でも可) (完答)	3							
		(3)		㉔	技能	採点基準（3 点満点） ＜基準 1：正確な結果を出そうとしている。＞（3 点） <table><tr><th>基準</th><th>採点の内容</th><th>配点</th><th>得点</th></tr><tr><td>基準 1</td><td>・正確な結果を出そうとしている。</td><td>3 点</td><td>・何回もすることで正確な実験結果を出そうとする。・・・3 点 ・測定にばらつきがある場合がある。・3 点 ・誤差を少なくする。・・・3 点 ・正確な結果を出すため。・・・1 点</td></tr></table>			基準	採点の内容	配点	得点	基準 1	・正確な結果を出そうとしている。	3 点	・何回もすることで正確な実験結果を出そうとする。・・・3 点 ・測定にばらつきがある場合がある。・3 点 ・誤差を少なくする。・・・3 点 ・正確な結果を出すため。・・・1 点
基準		採点の内容	配点	得点												
基準 1		・正確な結果を出そうとしている。	3 点	・何回もすることで正確な実験結果を出そうとする。・・・3 点 ・測定にばらつきがある場合がある。・3 点 ・誤差を少なくする。・・・3 点 ・正確な結果を出すため。・・・1 点												
				≪配点例 1≫ (例) 間違えないようにする ＜採点基準＞ 基準 1：正確な結果を出そうとしている。…1 点 ※なぜ間違えないようにするのかの理由に触れていない。		・1 回だけでは，実験が正しく行われたのかわからない ・測り方のわずかな違いで，測った結果が同じにならないことがある ・読み取る数値にばらつきがあることがある。 ・大きく結果が違うのを見つけ，実験をやり直すこともできる ・実験では誤差が生じることがある など										
(4)		㉕	技能	○ 2 つ正答している。 ○ 1 つ正答している。	4 2	・3 回の合計：60.3 ・10 往復する時間の平均：20.1 ・1 往復する時間の平均：2.01 (各 2 点)	6									

大問	中間	小問	連番	観点	やや満足及び概ね満足できる解答状況	配点	十分満足できる解答状況	配点								
4	(5)		②6	思考表現	<div>採点基準（5点満点） <基準1：結果>（2点） ◎糸の長さが変わると1往復する時間が変わることを書いている。 <基準2：考察>（3点） ◎ふりこの1往復する時間は糸の長さに関係があることを書いている。</div>	5		5								
					<table><tr><th>基準</th><th>採点の内容</th><th>配点</th><th>得点</th></tr><tr><td>基準1</td><td>・実験の結果</td><td>2点</td><td>・実験の結果のみ。・・・・・・・・・・2点</td></tr><tr><td>基準2</td><td>・結果の考察</td><td>3点</td><td>・ふりこの1往復する時間は糸の長さに関係する。・・・・・・・・・・3点</td></tr></table> <div>《配点例1》 (例)糸の長さを長くすると1往復時間も長くなると考えられる。 (例)糸の長さが短いと1往復する時間は短く、糸の長さが長いと1往復する時間は長いと考えられる。 (例)糸の長さが変わると1往復する時間も変わると考えられる。 <採点基準> 基準1：実験の結果・・・・・・・・・・2点 基準2：結果の考察・・・・・・・・・・0点 計2点</div> <div>《配点例2》 (例)ふりこが1往復する時間は、糸の長さに関係があると考えられる。 <採点基準> 基準1：実験の結果・・・・・・・・・・0点 基準2：結果の考察・・・・・・・・・・3点 計3点</div>		基準		採点の内容	配点	得点	基準1	・実験の結果	2点	・実験の結果のみ。・・・・・・・・・・2点	基準2
基準	採点の内容	配点	得点													
基準1	・実験の結果	2点	・実験の結果のみ。・・・・・・・・・・2点													
基準2	・結果の考察	3点	・ふりこの1往復する時間は糸の長さに関係する。・・・・・・・・・・3点													
(6)			②7	思考表現	<div>採点基準（5点満点） <基準1：結果から考えられること>（2点） ◎1往復する時間は糸（ロープ）の長さに関係していることを書いている。 <基準2：時間が短かった理由>（3点） ◎さとみさんのロープが弟や妹より短かったことを書いている。</div>	5		5								
				<table><tr><th>基準</th><th>採点の内容</th><th>配点</th><th>得点</th></tr><tr><td>基準1</td><td>・結果から考えられること</td><td>2点</td><td>・1往復する時間はふりこ（ロープ）の長さに関係していること。・・・・・・・・2点</td></tr><tr><td>基準2</td><td>・時間が短かった理由</td><td>3点</td><td>・妹や弟より、さとみさんのロープが短かったこと。・・・・・・・・3点 ・さとみさんのロープが短かったこと。・・・・2点</td></tr></table> <div>《配点例1》 (例)1往復する時間はロープの長さに関係しているから、さとみさんの時間が短かった。 <採点基準> 基準1：結果から考えられること・・・・・・・・2点 基準2：時間が短かった理由・・・・・・・・0点 計2点</div> <div>《配点例2》 (例)さとみさんのロープが短かったから、1往復する時間が短かった。 <採点基準> 基準1：結果から考えられること・・・・・・・・0点 基準2：時間が短かった理由・・・・・・・・2点 計2点</div> <div>《配点例3》 (例)1往復する時間は糸（ロープ）の長さに関係しているから、さとみさんのロープが短かったから、1往復する時間が短かった。 <採点基準> 基準1：結果から考えられること・・・・・・・・2点 基準2：時間が短かった理由・・・・・・・・2点 計4点</div> <div>《配点例4》 (例)さとみさんのロープが弟や妹より短かった。 <採点基準> 基準1：結果から考えられること・・・・・・・・0点 基準2：時間が短かった理由・・・・・・・・3点 計3点</div>	基準		採点の内容		配点	得点	基準1	・結果から考えられること	2点	・1往復する時間はふりこ（ロープ）の長さに関係していること。・・・・・・・・2点	基準2	・時間が短かった理由
基準	採点の内容	配点	得点													
基準1	・結果から考えられること	2点	・1往復する時間はふりこ（ロープ）の長さに関係していること。・・・・・・・・2点													
基準2	・時間が短かった理由	3点	・妹や弟より、さとみさんのロープが短かったこと。・・・・・・・・3点 ・さとみさんのロープが短かったこと。・・・・2点													